



# 大師まつり 賑わう

郷土の生んだ偉人 慈覚大師（円仁）の生誕1,200年を記念した大師まつりが、10月29日から11月3日まで、城址公園及び壬生大通りをメイン会場として行われました。

30日の屋台・女性みこしパレード&お祭り広場には、沿道に大ぜいの人で賑わい、まつりに酔いしれていました。

（関連記事P 6・7）

# 自治功労者表彰

## 20名の功績をたたえる



栄えある表彰を受けた受賞者のみなさん

自治功労者表彰式が11月2日、受賞者並びに来賓多数の出席のもと役場正庁で行われました。

自治功労者表彰は、永年にわたり本町発展に寄与された方をはじめ、他の模範となる行為をされた方など、行政・産業・教育など各方面において功績を残された方々に対し、その功績をたたえ、毎年表彰しているものです。

今年、特別功労賞1名、功労賞19名の方々が表彰され、清水町長から表彰状及び記章、記念品が贈られました。

### 受賞者（写真右から）

- 濱野和子  
 鈴木郁夫 石川安平 糸川憲一  
 小貫 暁 荒川 誠一 青柳健吾  
 二瓶義彦 森田正雄 石川昭三  
 増淵陽三 高橋 毅 清水町長  
 渡邊公夫 近藤彰作 佐藤三郎  
 伊藤 芳 青木 莊一 稲葉次雄  
 安納康乃 北條典彦

## 表彰（敬称略）

### 特別功労賞

- 石川 昭三  
福和田1589番地2

### 功 労 賞

◎町の教育・文化・産業・福祉・防災に関し、特に功労顕著の者

- 佐藤 三郎  
本丸一丁目7番27号

◎永年町議会議員の職にあった者（2度目の表彰）

- 青柳 健吾  
上稲葉1326番地2

- 荒川 誠一  
上稲葉194番地

- 稲葉 次雄  
中央町17番25号

- 小貫 暁  
壬生丁187番地9

- 糸川 憲一  
助谷593番地

- 北條 典彦  
上田1423番地

◎8年以上町議会議員の職にあつた者

- 鈴木 郁夫  
本丸一丁目8番42号

- 濱野 和子  
安塚2392番地1

◎通算により、町職員・町議会議員の職にあつた者（2度目の表彰）

- 高橋 毅  
通町4番39号

◎12年以上農業委員会委員の職にあつた者

- 森田 正雄  
北小林111番地

◎15年以上福祉委員の職にあつた者

- 安納 康乃  
福和田934番地

◎20年以上統計調査協力員の職にあつて功績があつたと認められる者

- 青木 莊一  
元町8番34号

- 石川 安平  
中央町7番10号

- 伊藤 芳  
上稲葉215番地

- 近藤 彰作  
中央町6番39号

◎20年以上町職員として勤務し、成績優れ功績があつたと認められる年齢50歳以上の者

- 二瓶 義彦  
本丸二丁目13番6号

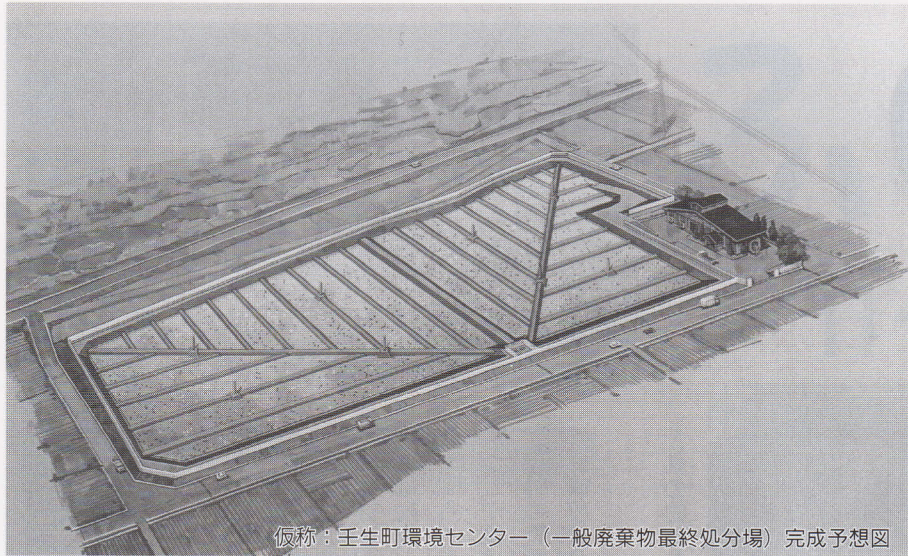
- 増淵 陽三  
落合三丁目4番21号

- 渡邊 公夫  
上稲葉936番地3

## 一般廃棄物最終処分場

# 建設に向け安全祈願祭行う

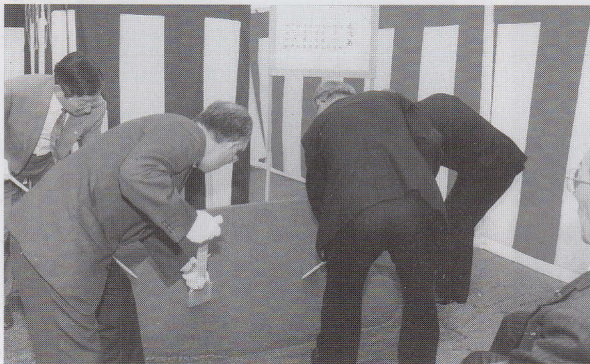
町では、平成8年3月完成予定の一般廃棄物最終処分場（仮称…壬生町環境センター）建設に向け、10月25日、下稲葉の建設予定地で、清水町長、大山町議会議長をはじめ、町環境センターが完成すれば、今まで民間の処理業者に委託していたごみの焼却灰や残さなどの処分が自前の施設で行えるようになります。



（仮称）壬生町環境センター（一般廃棄物最終処分場）完成予想図

この環境センターは、総面積19、300㎡、埋め立て面積は15、600㎡で、埋め立て容量は42、500㎡、埋め立て年数は平成8年から22年度までの15年間の予定になっています。

この施設は、高密度ポリエチレンシート工法の三重しゃ水桶造、漏水の電気検知システムを導入、焼却灰からの浸出水の対策を万全にし、また、同時に1日60m<sup>3</sup>の処理が可能な浸出水処理施設を建設、



鍬入れの儀式を行う  
清水町長と工事関係者

公害防止の最先端をいく施設になります。

同センターの建物は周囲の風景にマッチしたログハウス風の外観となり、建物側面には水車が造られます。

平成6年工業統計調査・石油等消費構造統計調査にご協力下さい

## 調査の対象は

# 全国の製造業を営む事業所

工業統計調査の目的は、国内の製造業の実態を明らかにすることです。

調査結果は、国民所得の推計、産業関連表の作成など、各種の行政施策の立案・実施、経済分析などの基礎資料として幅広く利用されています。

石油等消費構造統計調査は、国内産業のエネルギー消費の実態を把握することを目的としています。

エネルギー問題にかかわる施策立案の重要な基礎資料となっています。

いずれも国の重要な統計調査で、平成6年1年間の製造業の実態と石油などの消費の実態を、12月31日現在で調査するものです。

対象となる事業所には、県から任命を受けた調査員が、本年末から来年1月にかけて調査票をもつて伺います。

調査の内容は、統計以外の目的に使用されませんので、安心して調査にご協力くださいますようお願いいたします。

## 12月は骨髄バンク推進月間

■骨髄バンク推進月間

いのちを救えるのは

あなたかも知れない



# 増やそうカルシウム

骨は生きていく

第9回健康ふくしまつりが10月16日、町保健福祉センターで行われ、親子連れやお年寄り約2,000人が会場を訪れ、健康と福祉の多彩な催しを満喫しました。屋内では、骨密度測定や健康・福祉相談、各種展示・紹介コーナーをはじめ、足のうら健康測定、エアロバイク体験コーナー、赤ちゃんのびのび发育コーナーや80歳体

験コーナー、生きがい講座作品展、紙芝居、人形劇などが催されました。また、屋外では、胃・肺・大腸がん検診、刃物とぎなどの他、点字や電動カート・車イス、手づくりおもちゃの体験コーナー、模擬店などが設けられました。

また、古墳と森林浴を楽しむ健康ウォークには約300人が参加し、5kmのコースを各自思い思いのペースで楽しみました。

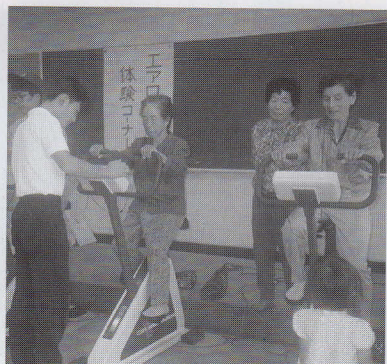
人気のとなった骨密度測定

# まつり

## 見つめ直す一日



→エアロバイク体験コーナー



赤ちゃん体験コーナー

# 保健・福祉事業

## 功労者を表彰

町の保健と福祉発展のため献身的活動を続けている個人及び団体を健康ふくしまつり会場で表彰し、賞状と記念品が贈られました。

また、健康・福祉標語の表彰も行われ、町内の小学6年生と中学1年生、一般から応募された作品より、最優秀賞1点、優秀賞2点及び佳作数点がそれぞれ表彰されました。

## 功労者表彰

### 保健部門

#### 【嘱託医師】

佐藤恵子（安塚二）、栗嶋久男（幸町三丁目）

#### 【看護婦】

関口幸子（旭町）

#### 【母子保健推進員】

高桑勝子（いずみ）、堀中ミサ子（幸町一丁目）、小木曾順代（幸町二丁目）

### 福祉個人部門

田村博之（北小林、鈴木操（下表町）、村上カネ（下表町）、鈴

### 福祉団体部門

点訳グループゆうがお

### 感謝状

（有）小林製作所

（有）キョウシン産業

### 健康標語

### 小学校の部（6年生）

#### ●最優秀賞

「骨づくり 未来の自己への贈りもの」 舘野有美子（羽小）

●優秀賞 時野谷昌美（壬小）、若林知子（安小）

●佳作 豊後文昭（稲小）、山

川信行（藤小）、鈴木舞（睦小）、寺内香織（壬小）、白石知恵（壬小）、宮腰美菜子（東小）、黒川

札子（安小）、柏倉麻美（安小）、小林健太郎（北小）

（有）小林製作所

# 健康ふくし

## 健康と福祉を

待っていますあなたの  
優しさとぬくもりを



大ぜいの人で賑わった  
各種団体出店の模擬店



手話による大合唱



大勢の人が参加した  
古墳と森林浴を楽しむ  
健康ウォーク

### 中学校の部(1年生)

#### ●最優秀賞

健康は 自分の努力の つみかさね

さね 東海林憲索(南犬飼中)

●優秀賞 松本雅延(壬生中)、

川嶋信行(南犬飼中)

●佳作 <壬生中> 木村祐理、

関口千鶴、荻原理恵、大場久美子

<南犬飼中> 柳田江美、清水絵梨

子

### 一般の部

#### ●最優秀賞

「健康で かがやく わが町わが

家庭」 渡辺 清雄(国谷中央)

●優秀賞 荒川 博(台宿)、荻

原二三雄(至宝町北)

●佳作 梁島久子(稲葉下馬木、

蒔田孝作(舟町)

### 福祉標語

### 小学校の部(6年生)

#### ●最優秀賞

「小さな心があつまって大きくな

るよ 福祉の輪」

早乙女茂孝 (安小)

●優秀賞 鈴木淑美(壬小)、高

橋宏美(稲小)

●佳作 佐藤陽子(壬小)、村

上るい(壬小)、佐藤有紀(壬小)  
芳賀万里子(壬小)、長香菜子(藤  
小)、小池勉永(安小)、櫻井  
嵩(安小)、渡辺裕美(睦小)

### 中学校の部(1年生)

#### ●最優秀賞

「さし出す手 ぬくもりそえて

福祉の心」 毛束 綾(南犬飼中)

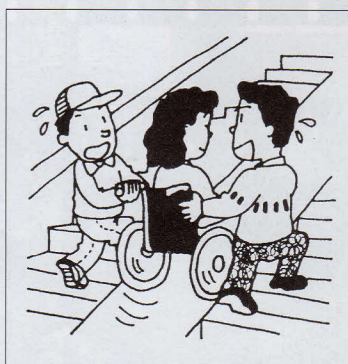
●優秀賞 木立衣美(壬生中)、

鈴木秀幸(南犬飼中)

●佳作 <壬生中> 大塚 武、

中嶋理恵<南犬飼中> 大垣裕也、

関根夢乃、藤沢和也、篠原梨絵



### 一般の部

#### ●最優秀賞

「愛の手と福祉の心 わが家から」

荒川 博(台宿)

●優秀賞 増田悟史(稲葉下馬木)

杉浦金吉(宇都宮市)

●佳作 梁島久子(稲葉下馬木  
蒔田孝作(舟町)

# まつり』

郷土の偉人、慈覚大師（壬生円仁）の生誕1、2000年を記念した、町・町教育委員会・町商会・町観光協会主催の「ふるさと発見 大師まつり」が10月29日から11月3日（町歴史民俗資料館特別展「慈覚大師円仁展」は、10月16日～11月20日開催）まで城址公園をメイン会場として行われました。

まつりのトップを切って、29日に行われた瀬戸内寂聴先生文化講演会には、あいにくの雨模様にもかかわらず、会場の中央公民館大ホールには立ち見ができる1、2000人を越す多くの人が「慈覚大師の日記」と題した講演に聴き入っていました。

また、30日には、町内の史跡や名所を巡る「ふるさとふれあいみぶの道」の散策コースを利用したスタンプラリーが行われたほか、城址公園では「セーラームーンSショー」や栄町商店街主催による「知ってるつもり慈覚大師生誕1、2000年クイズ」の抽選会などが行われ大ぜいの人で賑わいました。

午後には、まつりのハイライト、屋台・みこしパレードとお祭り広場が壬生大通りと足銀前大通りを会場にして「動」と「静」の組み合わせにより華やかに繰り広げられました。

屋台・みこしパレードは、壬生駅から上表町を通り上新町で折り返して、お祭り広場へ戻るコースで行われました。お祭り広場では、月かげ幼稚園児による鼓笛隊で幕を開け、続いて壬生・南犬飼両中

学校の吹奏楽部のすばらしい演奏が披露されました。

演奏が終わるころには、壬生駅を出発した各町内の屋台10台と9基の女性みこしが次々とお祭り広場を通り、沿道を埋めた大ぜいの人から大きな拍手がわきました。

パレードが通過した後、お祭り広場で壬生寺保育園児によるりしい「円仁太鼓」や有志によるかちょうちんなどに火を灯した華やかな屋台、みこしがお祭り広場に勢ぞろいし、屋台のぶっつけ、女性に担がれたみこしが威勢の良い掛声と共にまれ、秋の日が暮れるまで会場は熱気に包まれていました。

ここでは、今月号と来月号の2回にわたり、まつりの模様を写真で紹介いたします。

学校の吹奏楽部のすばらしい演奏が披露されました。

演奏が終わるころには、壬生駅を出発した各町内の屋台10台と9基の女性みこしが次々とお祭り広場を通り、沿道を埋めた大ぜいの人から大きな拍手がわきました。

パレードが通過した後、お祭り広場で壬生寺保育園児によるりしい「円仁太鼓」や有志によるかちょうちんなどに火を灯した華やかな屋台、みこしがお祭り広場に勢ぞろいし、屋台のぶっつけ、女性に担がれたみこしが威勢の良い掛声と共にまれ、秋の日が暮れるまで会場は熱気に包まれていました。

ここでは、今月号と来月号の2回にわたり、まつりの模様を写真で紹介いたします。

学校の吹奏楽部のすばらしい演奏が披露されました。

演奏が終わるころには、壬生駅を出発した各町内の屋台10台と9基の女性みこしが次々とお祭り広場を通り、沿道を埋めた大ぜいの人から大きな拍手がわきました。

パレードが通過した後、お祭り広場で壬生寺保育園児によるりしい「円仁太鼓」や有志によるかちょうちんなどに火を灯した華やかな屋台、みこしがお祭り広場に勢ぞろいし、屋台のぶっつけ、女性に担がれたみこしが威勢の良い掛声と共にまれ、秋の日が暮れるまで会場は熱気に包まれていました。

ここでは、今月号と来月号の2回にわたり、まつりの模様を写真で紹介いたします。



スタンプラリー出発



セーラームーンSショー  
大ぜいの子ども達で賑わいました



栄町商店街主催の抽選会



成島行雄先生の記念講演会



壬生中

南犬飼中



月かげ幼稚園鼓笛隊のパレードで幕開け

# 慈覚大師生誕1200年記念

ふるさと発見

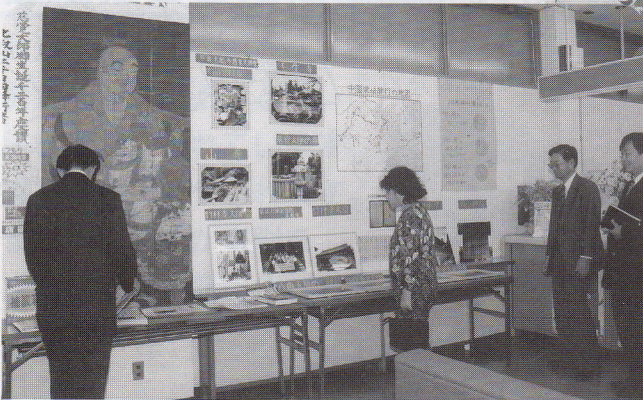
# 「大師」



屋台・みこしのパレード



女性みこしが威勢の良い掛声とともに  
お祭り広場いっぱいにもまれました



手作りの  
円仁展開く

足利銀行壬生支店では、行員の方  
の手作りの円仁の年表や地図を展  
示来店客の興味を引いていました



壬生寺保育園児のりりしい「円仁太鼓」



## 大師まつり文化講演会

瀬戸内寂聴先生を迎えて行われた大師まつり文  
化講演会には、立ち見の人がでるなど会場いっば  
いの聴衆でうまっていました。




かんぴょう音頭・踊り

# 11月は国民年金制度推進月間です

**納めて安心、  
あなたの老後**

国民年金保険料は  
毎月納めましょう

平成6年度の  
保険料は  
1ヵ月 11,100円



**国民年金相談所を開設します**

みなさんの年金について、次のとおり相談を行いますので、お気軽におでかけ下さい。

なお、保険料の徴収窓口（過年度分）も同時に開設します。

◎日 時 12月20日（火）午前10時～午後2時30分  
◎会 場 役場別館会議室（2階）  
◎問合せ先 役場住民課国民年金係（内線119）

## 保険料は20歳～60歳になるまで納めます（40年間）

老齢基礎年金を受け  
るためには、この間最  
低25年以上の保険料を  
納めること（保険料免  
除期間及びカラ期間を  
含む）が必要です。

40年間納めて満額の  
金額となりますが、  
それ以上納めても年金  
額は増えません。

支払った国民年金の保険料は  
年末調整や確定申告をする  
ときに控除されます。



## 保険料が納められない人は

免除制度があります  
のでご相談ください。

免除の手続きをして  
おきますと、年金を受  
ける権利が保障されま  
す。

ただし、免除を受け  
た期間の年金額は、通  
常の1/3となります。



# 国民年金基金制度

老齢基礎年金だけしか受給できない自営業などの第1号被保険者が、ゆとりをも  
って老後を暮らせるようにとの目的で誕生したのが国民年金基金制度です。

### 加入できる人

次の項目をすべて満たしていることが必要で  
す。

- ①国民年金の第1号被保険者で、20歳以上60歳未満の人
- ②国民年金の保険料免除者でないこと
- ③国民年金の任意被保険者でないこと
- ④農業者年金の加入者でないこと

### 年金の種類

終身年金3種類、確定年金3種類があり、内  
容に多少の違いがあります。年金額は加入する  
口数によって決まります。

### 掛け金

選択する年金の型、口数及び加入時の年齢に  
よって決まります。

自分の負担能力に応じて月額68,000円までの  
範囲で何口でも掛けられます。

あなたの加入する国民年金は

### ①第1号被保険者

日本国内に住所のある20歳以上60歳未満の人で次の②や③に該当しない農業、漁業従事者、商工業等の自営業者や自由業者とその家族、及び学生

### ②第2号被保険者

現役のサラリーマン等厚生年金保険の被保険者や公務員等共済組合員（届け出をしなくても国民年金に加入したことになります）。就職時から65歳未満の人。

### ③第3号被保険者

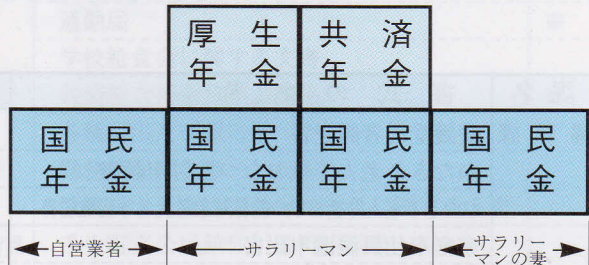
サラリーマン（厚生年金・共済組合の被保険者）に扶養されている配偶者。ただし、届け出が必要です。20歳以上60歳未満の人。保険料は配偶者の加入している制度全体で負担します。

## 国民年金には全員が加入！

（日本国内に住む20歳以上60歳未満の人）

自営業の人はもちろん、サラリーマンやその奥さんも国民年金の加入者となります。

このようなしくみになっています。



※厚生年金、共済年金は上乘せして支給されます。

平成3年4月1日から今まで加入するしないは任意だった学生も、20歳になったらすべて加入しなければならなくなりました。

### —任意加入者（希望で加入できる人）—

- 日本国内に住所のある60歳以上65歳未満の人
- 日本国内に住所のない20歳以上65歳未満の日本国民
- 日本国内に住所がある60歳未満の人で、厚生年金などの被用者年金制度から老齢年金または退職年金を受けられる人など、強制加入の範囲から除かれている人

※第2号被保険者、第3号被保険者を除く



## 国民に共通の基礎年金

◆3つの保障◆

### 65歳になったら 老齢基礎年金

保険料を納めた期間や免除された期間などを合わせて25年以上ある人が65歳から受けられます。60歳から64歳の希望する年齢からも受けることができます。この場合、年齢に応じて一定の額が減額された年金になります。

### 障害者になったとき 障害基礎年金

加入者が病気やケガにより、一定の障害の状態になったときに受けられます。ただし、加入期間のうち3分の2以上の保険料を納付または免除になっていることが必要です。

### ご主人に先立たれたとき 遺族基礎年金

加入者が亡くなったとき、その人の子のある妻または子が受けられます。ただし、死亡者の加入期間のうち3分の2以上の保険料を納付または免除になっていることが必要です。

# 申請書等の押印が廃止になりました

町では、利用者の利便と事務の合理化を図るため、従来、役場へ申請する申請書や届出書などに押印（印鑑）が必要でしたが、各種法令・規則に基づく申請書等、金銭関係や利害関係が伴う申請書等を除き、9月1日から、下記の各申請書には、押印の必要がなくなりました。

前月号に引き続き、課別に押印が廃止になった申請書等をお知らせいたします。

## ☆押印が廃止になった申請書☆

備考の※印は身分を証明する物（運転免許証等）が必要

課名	書式の名称	備考	課名	書式の名称	備考
福祉課	養護受託者調査書		福祉課	母子家庭医療費受給資格者証交付申請書	※
	ねたきり老人等紙おむつ給付申請書	※		母子家庭医療費受給資格内容等変更届	※
	ねたきり老人等紙おむつ給付対象者氏名等変更届書	※		母子家庭医療費受給資格者証再交付申請書	※
	家庭奉仕員派遣申出書	※		母子家庭医療費受給資格者証更新申請書	※
	壬生町ディ・サービス事業利用申請書	※		違約金支払免除申請書	※
	在宅老人短期保護申請書	※		違約金支払免除承認書	※
	壬生町福祉電話貸与申出書	※		違約金支払免除不承認通知書	※
	災害弱者緊急通報システム事業実施申請書	※	保健課	墓園使用許可申請書	
	災害弱者緊急通報システム事業実施変更届	※		墓園使用者住所等変更届	
	壬生町老人憩の家使用許可申請書			墓園施設等工事着手届	
	壬生町母子家庭高校進学援助費支給申請書	※		墓園施設等工事完成届	
	壬生町母子家庭高校進学援助費支給申請書の提出について			野犬捕獲箱等借用願	
	壬生町母子家庭高校進学援助費支給について			ごみステーション申請書	
	壬生町母子家庭高校進学援助費の貸付に伴う対象生徒の調査依頼について			資源ごみ回収団体届出書	
	「母の日」カーネーション造花の領布依頼について			資源ごみ回収実績報告書	
	カーネーション領布代金の納入について			機能訓練実施申込書	
	母子福祉資金貸付申請書送付書			機能訓練指示書	
	保育園入園申請書	※		機能訓練誓約書	
	保育園入園更新申請書	※		母子保健推進活動報告書	
	保育園入園申立書（農業・自営業）	※		栄養食品支給申請書	
	保育園入園決定通知書	※		基本健康診査実施状況報告書	
	保育園入園措置解除・変更通知書	※		胃がん施設検診実施状況報告書	
	保育園退園届	※		胃がん検診結果報告書	
	保育料免除申請書	※		子宮がん検診実施状況報告書	
	保育料減免申請書	※		子宮がん検診結果報告書	
	保育料算定に係る所得税課税状況届	※		乳がん検診実施状況報告書	
	保育料納付誓約書	※	乳がん検診結果通知書		
障害児保育園入園判定依頼書	※	保健委員変更届			
地域改善対策保育園入園支度金等支給申請書	※	保健活動推進団体実施計画書			
区域外の保育園入園措置に関する覚書	※	保健活動推進団体実施報告書			
申立書		B C G 予防接種問診票（一般用）			
世帯分離認定調査	※	三種混合予防接種問診票			
保育園入園調査	※	経口ポリオ予防接種問診票			
乳児医療費受給資格登録申請書	※	日本脳炎予防接種問診票（一般用）			
乳児医療費受給資格内容等変更届	※	個別予防接種実施人員報告書			
乳児医療費受給資格者証再交付申請書	※	予防接種実施協力承諾書			
妊産婦医療費受給資格者証交付申請書	※	妊娠届出書			
妊産婦医療費受給資格内容等変更届	※	幼児歯科健康診査実施状況報告書			
妊産婦医療費受給資格者証再交付申請書	※				
重度心身障害者医療費受給資格者証交付申請書	※				
重度心身障害者医療費受給資格内容等変更届	※				
重度心身障害者医療費受給資格者証再交付申請書	※				

課名	書式の名称	備考	課名	書式の名称	備考
農務課	壬生町農村婦人の家使用許可申請書		教務課	宿泊学習承認願	
	各種会議の通知	※		特殊学級合同校外学習承認願	
商工観光課	状態申告書			修学旅行の承認願	
	壬生町中小企業融資申込書の送付書			県外研修承認願	
	中小企業融資振興会答申書			寄付受入れ	
	登記完了届			調査統計に関する文書	
	壬生町住宅建設資金融資申込書の送付書			扶養親族帳	※
	住宅建設資金融資審査会答申書			通勤届	※
	壬生町勤労青少年ホーム利用証交付申請書			学校給食会に関する文書	
	壬生町勤労青少年ホーム特別利用許可申請書			共済組合掛金負担金関係	※
	壬生町中小企業融資実績報告書		各種届出及び報告書		
建設課	壬生町営住宅入居申込書		社会教育課	勤務状況報告書	
	町営住宅移転等申込書			教職員・児童生徒の保健衛生に関する文書	
	町営住宅家賃減免徴収猶予申請書			壬生町立公民館使用許可申請書	
	町営住宅一時不在届書			壬生町立公民館変更申請書	
	同居承認申請書			壬生町立公民館減免申請書	
	町営住宅用途一部変更許可申請書			壬生町嘉陽が丘ふれあい広場使用許可申請書	
	町営住宅増築（模様替）工事許可証			公民館備品借用書	
	町営住宅入居者異動届書			図書貸出申込書	
	町営住宅返還届			複写利用申込書	
都市計画課	都市公園条例施行規則 行為許可申請書			社会体育課	資料寄付申込書
	〃 行為許可事項変更申請書		図書弁償届		
	〃 公園施設設置許可申請書		図書受領書		
	〃 公園施設管理許可申請書		北公民館使用許可申請書		
	〃 公園施設設置・管理許可変更申請書		宿泊研修施設備品使用許可申請書		
	〃 公園占用許可申請書		運動場専用使用許可申請書		
	〃 公園占用許可変更申請書		運動場専用使用許可変更承認申請書		
	優良宅地認定申請書		運動場使用料還付請求書		
	優良住宅認定申請書		運動場使用料減免申請書		
	良質住宅認定申請書		学校体育施設使用許可請求書		
都市計画法第32条協議申請書		学校体育施設使用料還付請求書			
寄付申込書		学校体育施設使用団体登録申請書			
下水道課	排水設備等工事着手届		被服再貸与申請書		
	排水設備等工事完了届		被服返納書		
	営業届		総合運動場物品借用許可願		
	排水設備等代理人選定届				
	公共汚水ます設置確認申請書				
	公共汚水ます（廃止・移設・設置替）申請書				
	工事着手届				
	工事完了届				
水道課	給水届				
	総代人届				
	自己材料使用検査請求書				
	私・公設共用栓証票及び鍵返納届				
	私・公設共用栓組合加入届				
	消火栓使用届				
	給水装置用途変更届				
	水道給水装置工事完成届				
	壬生町水道給水装置責任技術者配管技能者試験申込書				
	再交付願				
	水道給水装置工事承認願				
	量水器保管証書				

# みんなで つくる 安心の町

## 防犯運動を展開

秋の全国防犯運動(10月1日～10日)に併せ、防犯街頭活動や防犯ゲートボール大会などさまざまな防犯運動が展開され、防犯意識の高揚が図られました。

これから、年末期を迎え「気ぜわしさのあまりちょっとした油断が」と、悔やむ事のないようご注意ください。

### 防犯を呼びかける

町防犯組合連絡協議会(荒川誠一会長)による秋の防犯運動街頭活動が10月3日、町内のスーパー店頭及び路上にて行われ、買い物客や通行人に防犯啓発用品などを配り防犯を呼びかけました。

この運動は、警察、関係機関・団体及び地域住民とが一体となり、防犯意識を高めるとともに、総合的な防犯対策を推進することにより、安全で住みよい地域社会にすることを目的とするものです。



街頭活動の様子

### ゲートボールを通じて

#### 防犯の心構え学ぶ

壬生町ゲートボール協会(高木辰雄会長)主催の第2回壬生町防犯運動ゲートボール大会が10月6日、町総合運動場で開かれ、約300人が参加しました。

これは、お年寄りの防犯意識を高めてもらうと、町総合安全会・町防犯組合連絡協議会・栃木警察署の協力により、昨年から行われているものです。

大会には警察署員チームも参加、42チームが集まりゲームを楽しみ



大会の様子

ました。また、栃木警察署久保通男防犯課長による講話が行われ、参加者は悪質訪問販売の実例をまじえた防犯の話聞き、防犯の心構えを学びました。

#### 成績

- ◎優勝 本郷A
- ◎準優勝 みどりの会
- ◎3位 北小林、国谷新田

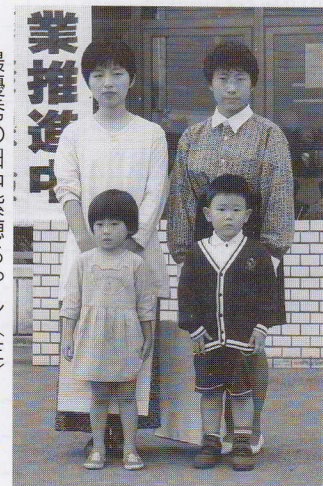
### 3歳児「良い歯のコンクール」 入賞者を表彰

「壬生町3歳児良い歯のコンクール」の入賞児10名が10月16日、健康ふくしまつり会場の保健福祉センターで表彰を受け、賞状と記念品が贈られました。

これは、歯科保健状態の向上を図るために、3歳児健診を受診したお子さんを対象に去年から実施しているものです。

#### 入賞者

- ◎最優秀 田中 紫穂(至宝町北)
- ◎優秀 日下 哲志(助谷原)
- ◎優良 板橋 優(星の宮)
- 原田 千鴻(県営壬生住宅)
- 神長 翔太(下町)
- 畠山 美樹(中泉)
- 伊藤 雷太(落合)
- 別井 佑輔(安塚三)
- 松本 尚輝(県営壬生住宅)
- 矢野 智美(六美町北部)



最優秀の田中紫穂ちゃん(左)  
優秀の日下哲志くん(右)

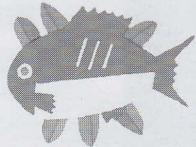
なお、最優秀と優秀に選ばれた二人は、11月1日に栃木保健所で行われた「栃木保健所地区3歳児良い歯のコンクール」に出場、紫穂ちゃんと哲志くんは見事優秀に選ばれました。



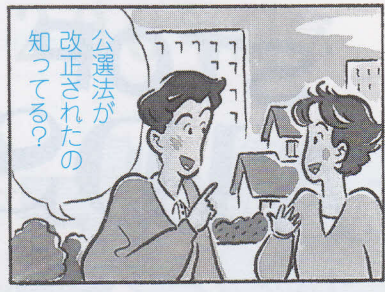
# あげず、 もらわず、 もとめず。

## 政治家の寄附は禁止。

政治家が選挙区内の人に、  
お金や物を贈ることは、  
法律で禁止されています。  
違反すると罰せられます。  
また、有権者が寄附を  
求めることも禁止されています。

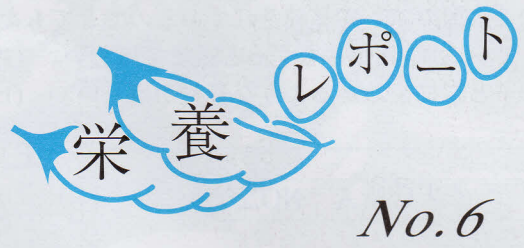


壬生町明るい選挙推進協議会



## 風邪をひいた時の食事

風邪に効く食品が特別にあるわけではありません。しかし、ショウガやニンニク、ネギなどの香辛料（薬味）を積極的にとって血行をよくし、まず、体を温めます。（ショウガのすりおろし入りの熱いネギのみそ汁はとてほも体が暖まります。）また、卵酒のように適量のアルコール分も効果があります。



また、風邪の時には消耗のはげしいビタミンB1やビタミンC、さらに細菌に対して抵抗力をつけるビタミンAや良質の蛋白質も取り入れましょう。

- ビタミンB1を多く含む食品 ……はいが米、豚肉
- ビタミンC ……緑黄色野菜、果実、芋類
- ビタミンA ……緑黄色野菜、乳製品、卵
- 良質のタンパク質 ……卵、牛乳、豆腐、脂肪の少ない肉や魚



そして、胃腸をこわしやすいので上記のような食品を柔らかく煮込んで消化の良い形でいただきます。甘いものや脂っこいものはもってのほかです。

喉が痛い時は、ゼリーや煮ごり、片栗粉でとろみをつけた汁物やあんかけ料理など喉ごしのよいものがよく、酸味や辛味の強いものは喉を刺激してつらいものです。熱のある時は、水分を多めにとることも心がけましょう。

風邪をひくと、体はだるく、食欲もなくなりますが少しずつ食べられるものをもって栄養補給しましょう。風邪は万病のもとと言いますから早く直しましょう。

# STOP AIDS

## 考えてみませんか！

お子さんの性教育・エイズ教育を

### 壬生町エイズ教育（性教育）推進委員会

「健康ふくしまつり」が10月15日(日)、壬生町保健福祉センターにおいて盛大に開催されました。

壬生町エイズ教育（性教育）推進委員会では、会場の一角に「エイズコーナー」を設け、パネル展示をしたり、アンケートをしたりして、エイズ教育への理解を呼びかけました。

今年度は「今、学校ではこんなエイズ教育（性教育）をしています」というテーマで展示をし、小・中・高校の授業の内容や授業後の児童生徒の感想文などを多くの人に見ていただきました。



アンケートは昨年に引き続き実施し、多くの方から貴重な意見をお聞きすることができました。その中からいくつかを紹介してみます。

- 「広報みぶ」で連載されているのでとてもためになっている。これからもずっと続けてほしい。(39歳男性)
- 子どもにもわかるような資料がほしい。(12歳男子)

- 来年、子どもが小学校に入学するのですが、学校でどのような指導をしているのが分かり、ためになりました。(29歳女性)
- 小学校・中学校でエイズ教育を取り上げているので、子どもたちにも正確な知識が身につくととても良いことと思う。これからも続けてほしい。(45歳女性)
- 本音と知識では違いがあるので大変難しい問題だと思いますが学校でも頑張ってください。(40歳男性)
- 家庭教育学級での講演はととてもためになった。(35歳女性)
- 差別や偏見がエイズに向けられないように、正しい知識を教育してほしいと思います。(36歳女性)

## エイズ教育（性教育）講演会を開催

「エイズ教育（性教育）の進め方」について、下記のとおり講演会を開催いたします。

- ◇日 時 12月3日(土) 午後1時50分～
- ◇会 場 壬生中央公民館大ホール
- ◇講 師 宇都宮大学教授

和唐 正勝先生

○先生は保健教育研究が専門で、エイズ教育（性教育）の権威です。学校での、家庭でのエイズ教育（性教育）の進め方について貴重なお話が聞けるものと思います。

※入場は無料ですので、ぜひご参加ください。

## エイズミニ知識 その9

—エイズQ&A NO.2—

### 献血すれば、エイズ検査をしてくれて、結果を知らせてくれますか？

結論はノーです。献血では、輸血を受ける患者をHIV感染から守る目的でHIVの抗体検査を行っています。

しかし、結果は本人には知らせません。もし、本人に知らせるとなると、HIV感染を心配する人が保健所や医療機関へ行かずに献血に殺到する恐れがあります。

献血の際のいろいろな検査は、健康な血液であるこ

とを確認するためです。

思い当たる経験があってHIV感染を心配する人は保健所や医療機関で検査を受けることがたいせつです。

なお、保健所では匿名でも検査に応じてくれるのでおすすめいたします。

ただし、毎日検査の受付をしているわけではありませんので、保健所に直接連絡し検査日を確認することが必要です。

また、HIV抗体は感染したと思われる行為から2～3か月たってからでないと検出できませんので検査日にはご注意ください。

監修 栃木県伝染病予防調査協議会会長  
栃木県連合学校保健会会長  
松本 幸三



# ファミリーで軽スポーツを 楽しもう!

町では、文部省「ファミリースポーツ活動推進事業」を受け、さまざまな軽スポーツ大会を実施しています。今日、家族のふれあいが減少していると言われる中、家族でスポーツをすることの意義が強調されています。

皆さんもファミリースポーツに適した軽スポーツを楽しみ、家族や近所の人々とのふれあいについて考えてみてはいかがでしょうか。

## 老若男女で 軽スポーツ楽しむ

ファミリーで楽しむ、第5回町民レクリエーション大会兼ファミリーレクリエーション大会が10月23日、町総合運動場で開催され、小学生からお年寄りまで約350人が参加しました。

大会では多彩な種目が催され、ファミリー部門では、テレビ番組で有名になったスーパーキックベース、子どもからお年寄りまでプレーできるグラウンドゴルフが行われ、家族を含め多数のチームが参加し、ゲームを楽しみました。

またチャレンジ部門のターゲットトバードゴルフ、レディース部門



老若男女を問わず  
楽しめるグラウンドゴルフ



家族チームが多数参加した  
スーパーキックベース

のソフトバレーボールでは、本物さながらのおもしろさに参加者はプレーに熱中していました。

レクリエーション部門では、紙飛行機飛ばし、フリスビーまど入れ、スリッパ飛ばしが行われ、家族や子どもでにぎわっていました。

また、運動場西側では、乗馬の体験コーナーが設けられ、小さいお子さんを中心に人が集まっていました。

雲ひとつない秋晴れのなか、参加者は老若男女を問わず各々の競技を楽しみ、スポーツの秋を満喫しました。

## “おもちゃ団地”

### チャリティーバザール

12月10日(土)・11日(日)

ご家族連れでお出かけください。  
お待ちしております。

- じかん 午前9時から午後4時まで
- ところ おもちゃ団地グラウンド  
およびその周辺
- 内容 玩具販売・各種イベントほか

## ウォーキングで さわやかな汗を流す

車社会の中で、つい忘れがちな「歩くこと」を通じて、日ごろの運動不足を解消し、体力の向上と家族の心の交流を図る第25回歩け歩け大会(兼ファミリーウォーキング大会)が10月10日、町総合運動場を発着点とする星の宮カントリー倶楽部を一周する約4kmのコースで行われました。

朝早くにもかかわらず、70歳以上のお年寄り36名を含む約200名の家族連れが参加、朝露に輝く、緑一面のコースを元気いっぱいウォーキング、さわやかな汗を流しました。



参加者最高齢の  
岡本清作さん(86)

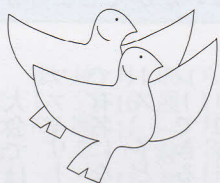
# いい広場

## 青春スケッチ

42



## お達者 カップル



⑦0 安塚一  
篠原 勤 さん(84) 夫妻  
ト クさん(78)



現在も日用雑貨店の篠原商店を  
経営している篠原さんご夫妻。  
さんは80歳まで安塚地区コミュニ

ティ推進協議会長、安塚第一自治  
会長などの役職につき、多くの地  
域活動を行ってきました。

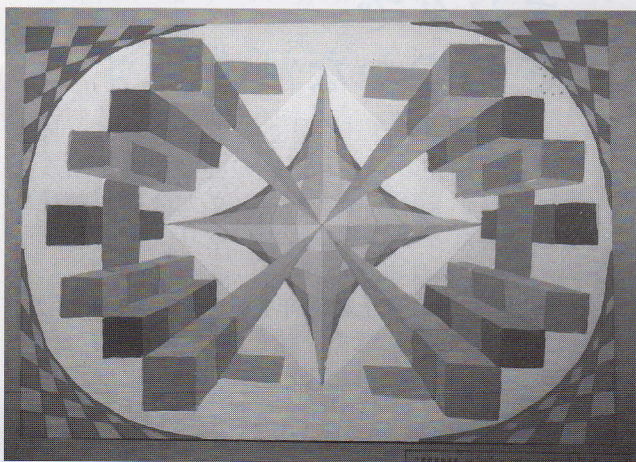
## 園児の可能性を伸ばしたい

至宝町北 高村 静香さん

「母が幼稚園の先生をしていましたし、子ども  
が好きなのでこの職業を選んだのだと思います」  
と話す静香さんは保育園で保母さんをしています。

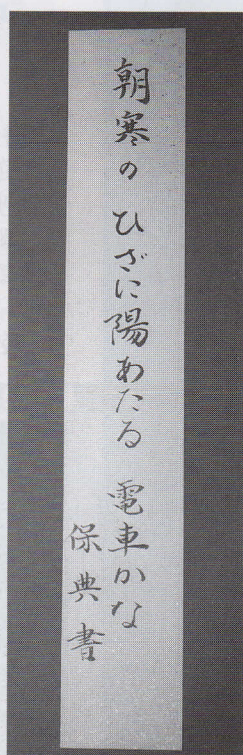
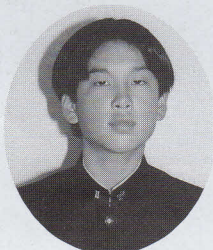
スポーツの好きな彼女は、休日にはテニスなど  
によく出かけるそうです。

「園児の可能性を伸ばせるような保母さんにな  
りたいですね」と彼女は夢を語ってくれました。

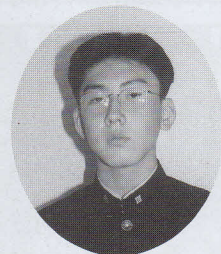


「立体感のある平面構成」

南犬飼中学校2年  
横山 広明



## 私の作品



南犬飼中学校3年  
船木 保典



ゆうがおマラソンソフトボール

48チームが  
24時間プレーに挑戦

町ソフトボール協会（塩澤弘会長）主催による「第3回ゆうがおマラソンソフトボール in みぶ」が10月8、9日の両日、町総合運動場で開催され、48チームが参加、「ゆうがお」、「ひばり」の2チームに分かれ、2日間計24時間のマラソンソフトに挑戦しました。

8日の開会式では塩澤協会長、清水町長、松本幸三町体育協会会長などのあいさつの後、壬生中ソフトボール部の宮本直子さんが元気に選手宣誓、200回を目指して試合を始めました。

また、9日には実業団女子ソフトボールチームの模範試合が行われ、多くの観客が集まりました。試合は両チームとも素晴らしいプレーを展開し、観客の目を楽しませました。

なお、試合は165回まで続き無事終了、234対159でひばりチームの勝利となりました。

# ふれあ

勤さんは茂木町出身で、昭和2年に茂木実業高校を卒業後、宇都宮の商店に就職しました。その後、昭和15年に店長の紹介で、篠原商店を営んでいたトクさんと結婚しました。結婚後も宇都宮の商店に勤務し、昭和51年に定年をむかえるまで49年間勤めました。定年後は篠原商店の経営に従事し、現在に至っています。

勤さんは詩を作るのが好きで、20歳のころから始めたそうです。また、安塚百寿会のかぞえ歌、安塚の歌など、多くの歌の作詞を手がけています。その他、数年前から始めたボールペン画もかなりの

腕前で、描いた作品は近所の安昌寺や親戚の方にお譲りしているそうです。

トクさんはお店の仕事をほとんど休んだことがないそうで、お店に来た友人と話をするのも楽しみのひとつで、「お店の仕事をするのが趣味みたいなものですね」と話していました。またトクさんは記憶力がよく、お店の商品の値段をすべて覚えているそうです。

お二人はよく家族で旅行に出かけるそうで、「子や孫と一緒に日光や群馬などに行くのがとても楽しみです」と話してくださいませ。

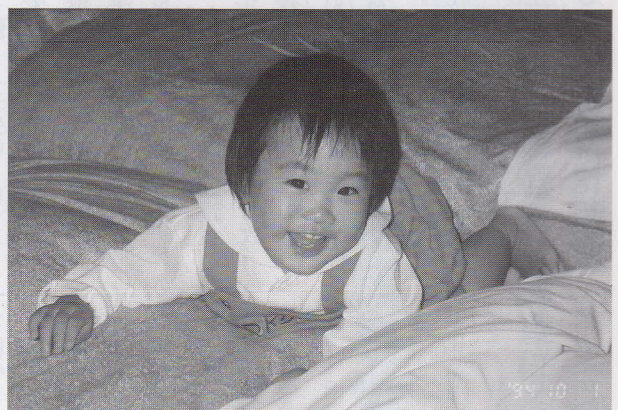
## チビっ子アルバム



李<sup>り</sup>歩<sup>ほ</sup>ちゃん（2歳2か月・長女）

（父）田中 泉さん  
（母）和子さん（至宝町北）

お母さんから一言  
何にでもチャレンジできるように  
元気な子になってネ！



ゆうか  
優<sup>ゆう</sup>花<sup>か</sup>ちゃん（1歳・長女）

（父）伊藤 宗弘さん（駅東）  
（母）由美子さん

お母さんから一言  
優しい女の子になりますように。

# 石橋地区消火競技大会

## 大垣・荒川チーム 高山・大畑チーム ともに優勝

第18回石橋地区消火競技大会(石橋地区危険物保安協会・石橋地区婦人防火クラブ連絡協議会共催)が10月4日、国分寺町国分寺運動公園で開かれました。

大会には、町危険物保安協会(植竹栄一会長)、町婦人防火クラブ(大畑トシ会長)から8チームが出場、危険物保安協会の部で、J Aみぶの大垣俊夫(指揮者)・荒

川佳久(消火者)チーム、婦人防火クラブの部で、町婦人防火クラブの高山啓子(指揮者)・大畑トシ(消火者)チームがともに、優勝に輝きました。

この消火競技大会は、消火技術の向上と万一火災などの発生に際して自らの力で消火に努め、被害を最小限度にとどめるために、毎年行われているものです。



優勝の写真右から  
高山・大畑チーム  
大垣・荒川チーム

# 栃木地区防犯大会

## 防犯功労者など14名が表彰される

第13回栃木地区防犯大会が10月5日、大平町民ホールで行われ、席上、本町から次の方々が表彰されました。

### 【表彰受賞者】

#### ◎防犯功労者

- 渡辺 英雄 (稲葉下馬木)
- 横塚 敬一 (幸町三丁目)

#### ◎防犯ポスター入選者

- 《小学生の部》

#### 〔銀賞〕

- 寺内 香織 (壬生小6年)

#### 〔銅賞〕

- 木野内公美子 (羽生田小6年)

#### 〔佳作〕

- 荒川 浩之 (壬生小5年)
- 小谷野友稔 (壬生小6年)

#### 《中学生の部》

#### 〔金賞〕

- 深瀬 七恵 (南犬飼中1年)

#### 〔銀賞〕

- 荒川 和也 (壬生中1年)
- 木村 澄可 (壬生中2年)

#### 〔佳作〕



みごと優勝の  
チャリオッツイレブン

# ナイターサッカー大会

## チャリオッツが優勝

第10回壬生町ナイターサッカー大会が10月1日から18日までの10日間にわたって行われ、町内外から参加した18チームが熱戦を繰り広げました。

### 成績

- 優勝 チャリオッツ
- 準優勝 獨協医大第2外科メッサーズ
- 第三位 N・S・C
- 日立栃エレ
- 得点王〔6点〕鈴木 慎也(日立栃エレ)

# 寄付

(社会福祉協議会)  
(○数字は寄付回数)

- 金5千円③ (株)斉藤食品様
- 金5千円⑧ 消費者友の会様
- 金1万円⑤ 日光彫彫会様
- 金3千円⑤ 刻字彫クラブ様
- 金1万円⑦ 陶芸クラブ様
- 金1万円⑤ トータルアーチスト様
- 金1万円⑥ 南犬飼地区配食サービスセンター様



寄付金を手渡す  
栃木市遊技場組合坂尾会長

- 壬生地区配食サービスセンター様 金1万円⑥
- 壬生町婦人会様 金5千円⑥
- 墨絵教室一同様 金5千円③
- アップル様 金1万5千954円⑤
- 金5千円④ 両毛ヤルト販売(株)石橋センター様
- 金30万円⑧ 栃木市遊技場組合様
- 壬生町民生委員協議会様 金1万円⑥
- 木目込人形 ゆうがおの会様 金1万2千500円②
- ボランティアグループユニカリ様 金1万円⑩
- ボランティアグループ虹の会様 金4千84円③
- 荒川 一様 金6千円①
- 六美町婦人会様 金2万3千940円④
- 夢の杜様 金3万円⑬
- 壬生町老人クラブ連合会様 金3千円⑦
- ひまわり会様 金5千円①
- 上田 一巳様

# 鍛練の成果競い剣士の心磨く

## 青少年健全育成剣道錬成大会行われる

壬生町少年剣道教室育成会（鯉沼和夫会長）主催による第24回青少年健全育成剣道錬成大会が10月2日、嘉陽が丘ふれあい広場体育館で開催され、町内の3つの剣道教室をはじめ、野木、小山など近隣9市町から小・中学生約350人が参加しました。

大会では、同育成会三上義市師範から剣士の心がまえについての

講話を聞き、剣士の心を磨いたあと、個人5種目、団体2種目に分かれて試合が行われ、日ごろの鍛練の成果を競い合いました。

### 成績

#### 個人

##### 【初心者部】

優勝 小黒 茉弥（壬生剣）

準優勝 落合 伸浩（羽生田）

##### 【小学1、2年の部】

優勝 生沼 学（養心館）

準優勝 高久 裕紀（壬生剣）

##### 【小学3、4年の部】

優勝 二ノ宮雅宏（壬生剣）

準優勝 菊野 雄太（小山剣）

##### 【小学5、6年の部】

優勝 北 晴喜（小山剣）

準優勝 金田 健一（壬生剣）

##### 【中学生女子部】

優勝 大山香保里（養心館）

準優勝 高山 雅代（石橋中）

※「壬生剣」は「壬生町少年剣道教室」、「羽生田」は「羽生田剣道クラブ」、「養心館」は「養心館道場（南河内町）」、「小山剣」は「小山武道館剣心会」の



小学生の部団体優勝の  
壬生町少年剣道教室  
のみなさん

略です。

#### 団体

##### 【小学生の部】

優勝 壬生町少年剣道教室

準優勝 小山武道館剣心会

##### 【中学生の部】

優勝 養心館道場

準優勝 石橋町剣道育成会

## ハッスルプレー続出!

### 老人クラブスポーツ大会

壬生町老人クラブ連合会（梁島定治会長）主催の第17回壬生町老人クラブスポーツ大会が、町内の71単位老人クラブ員約1、500人が参加して、町総合運動場で行われました。

この大会は、老人がスポーツを通じて、楽しい一日を過ごし体力の維持と身体機能向上を図るために毎年行われているもので、この日は、朝早くからクラブ員が会場に集まり、「新婚旅行」や「宝さがし競争」など7種目のゲームが競われ、随所にハッスルプレーが続出していました。



新婚旅行ゲーム



大会のようす

文

言

文化祭高点作品



### 短歌

隠岐への旅さそわれたれど休みなく働く夫に言い出せずおり

石井 ヒロ

朝より稲刈り作業の息子らが稲の匂いを着けて帰りぬ

篠原 マサ

サンダルに市場うばわれわが生家下駄屋いう名のみが残り

鈴木 文二

古稀すぎて未来に夢はなけれど  
もせて悔なき日々を過さん

奥村 トシ

### 俳句

ふるさとの貌して一つ木守柿

佐藤 淑子

秋天え棟上げの槌揃い打つ

伊沢 克明

打水のおう庭先蝶あゆむ

高橋 田鶴

まだ足場外さぬビルや鱈雲

鈴木 茂弥

# 同和問題講習会

県では、12月4日から10日までの「人権週間」を「同和対策推進県民運動強調週間」と定め、各種の啓発活動を行います。

その一環として、同和問題についての正しい理解と認識を深めていただくために、次の日時点で同和問題講演会を開催します。

- ◇日時 11月30日(水)  
午後1時～4時
- ◇会場 栃木県総合文化センター
- ◇内容
  - 表彰式
    - ・同和対策推進県民運動「啓発ポスター図案」入賞者
    - ・同和対策推進県民運動「人権に関する作文」入賞者
  - 発表会
    - 「人権に関する作文」最優秀賞受賞者朗読発表
  - 講演会
    - 演題 「路地裏の人権」
    - 講師 読売新聞社解説部次長 田中正人氏
- ◇入場料 無料
- ◇問合せ先 栃木県県民生活部同和対策課  
☎0286-23-3026

# 人権の意識を高めよう

—人権週間12月4日～10日—

「世界人権宣言」は、1948年(昭和23年)12月10日に国連で採択され、これを記念して国連は12月10日を「人権デー」と定め、すべての加盟国に対して人権思想の啓発のための行事を毎年実施するよう要請しています。

これを受けて法務省と全国人権擁護委員連合会では、各関係機関及び団体の協力を得て、「人権デー」を最終日とする1週間(12月4日～10日)を「人権週間」と定め、広く国民に呼び掛けるとともに人権意識の普及高揚を図っています。

本年は、12月4日から10日までを「第46回人権週間」と定め、

- ①子どもの人権を守ろう
- ②国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう
- ③部落差別をなくそう
- ④女性の地位を高めよう
- ⑤障害者の完全参加と平等を実現しよう

の5項目を強調事項として全国各地で集中的な啓発活動が行われます。

とかく私たちは、自分の権利を主張するあまり、他人の人権への配慮を忘れてしまいがちです。

人々が共に幸せに生きていくためには、自分のことだけでなく、相手に対する思いやり、やさしさが大切です。

この週を機に、ともすれば日ごろ見失いがちな人権について改めて思い起こし、いっそう“人権を尊重する意識”を高めましょう。

## 12月の納税等

- 固定資産税(3期)
  - 都市計画税(3期)
  - 国民健康保険税(6期)  
(納期限12月26日)
  - 国民年金(12月分)  
(納期限12月27日)
- 納期限間際は、納付窓口が大変込み合います。早めに納付しましょう。



## 韓国宣明会児童合唱団公演

～ソウルから舞い降りる天使の歌声～

- ◎日時 平成7年1月21日(土) 午後6時開場 午後6時30分開演
- ◎会場 壬生中央公民館大ホール
- ◎賛助出演 壬生少年少女合唱団
- ◎入場料 2,000円(全自由席)  
※入場券は、壬生中央公民館、稲葉・南犬飼出張所で取り扱っております。
- ◎主催 (財)壬生町施設振興公社
- ◎後援 壬生町教育委員会
- ◎問合せ先 壬生中央公民館 ☎82-0108

## まちのうごき

11月1日現在  
総人口 40,053人 (25)  
男 19,758人 (5)  
女 20,295人 (20)  
世帯数 12,234世帯 (30)  
( )内は前月比

## 訂正

前月号5ページの長寿番付表中、東前頭42向井トキさんは中泉白井トキさんの誤りですので、お詫びして訂正いたします。